About Management Affairs

マネジメント編

キーウェアグループは、
経営の健全性・透明性を保ちながら、
継続的に企業価値を向上させていくために、
経営体制の強化に取組んでいます。

コーポレート・ガバナンス

基本的な考え方

キーウェアグループは、持続的に成長し、長期的に企業価値を向上させ、社会やステークホルダーの皆さまから信頼され成長を期待される企業となるためには、コーポレート・ガバナンスが極めて重要であることを認識しており、経営の健全性・透明性の確保、意思決定の迅速化、経営監督機能の充実化、ステークホルダーの皆さまとの適切な協働により、コーポレート・ガバナンスの充実を図っていきます。

経営監督機能と業務執行機能

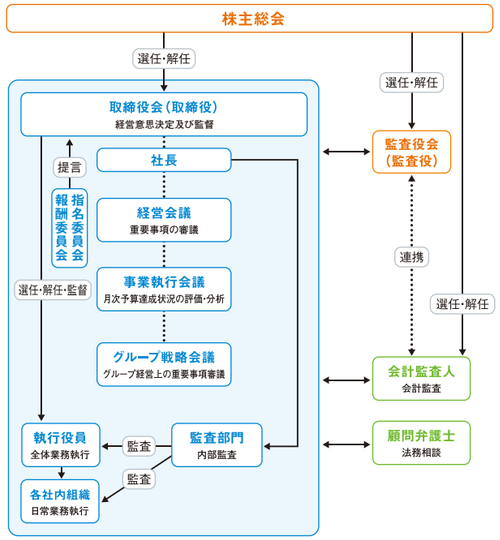
キーウェアソリューションズにおけるコーポレート・ガバナンスの基本は、取締役の「経営監督機能」と執行役員の「業務執行機能」において責任と権限を明確化することです。

取締役会の透明性を担保するために、社外取締役を選任しています。取締役8名のうち3名は社外取締役であり、うち2名は独立社外取締役です。取締役の任期は、毎年度の経営責任を明確にするために1年としています。

業務執行機能を担う執行役員は、取締役会の決議により任命され、取締役会が決定した基本方針に従って業務執行にあたっています。執行役員は10名で、その任期は1年です。なお、取締役5名が執行役員を兼任していますが、当該兼任者の執行役員としての経験や知識は、取締役としての経営監督機能を高めるものと考えています。

監査体制

監査役及び監査役会による経営監視体制を構築しています。監査役4名のうち2名は独立社外監査役です。監査役の任期は、監査の独立性を確保してその地位を堅固なものにする必要があることから、4年としています。



コーポレート・ガバナンス体制（概略）

コンプライアンス

基本的な考え方・推進体制

キーウェアグループでは、法令及び定款の遵守に限らず、社会規範や倫理、道徳など基本的な行動規範の遵守を徹底し、公明正大な事業活動を推進しています。

また、役員及び全社員が、健全な社会規範のもとにその職務を遂行するため、経営管理部においてコンプライアンスへの取組みを横断的に統括することとし、同部を中心に教育等を実施しています。

内部通報制度

キーウェアグループでは、法令、社内規程違反などコンプライアンスに反した行為を防止するとともに、早期に発見し、解決するため、「ヘルプライン窓口」を設置しています。通報はプライバシーに配慮した調査のもと、対処・処置については通報者にフィードバックする仕組みとなっています。

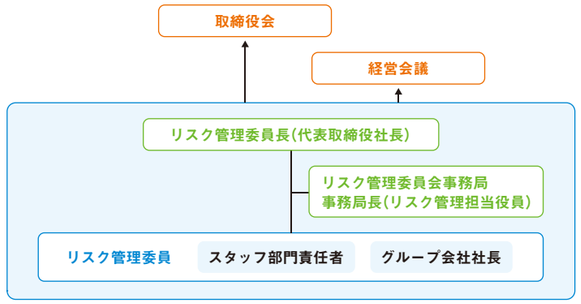
コンプライアンスの啓発・教育の実施

キーウェアグループでは、役員及び全社員のコンプライアンスへの意識向上を図るため、コンプライアンスに関する情報を役員及び全社員向けに発信するほか、情報セキュリティ及び社員の倫理的行動を促すことを目的とした教育を役員及び全社員向けに実施しています。

リスクマネジメント

基本的な考え方・推進体制

キーウェアグループでは、自然災害、事故、伝染病及び会社の事業運営に重大な影響を及ぼすリスクの未然防止、発生したリスクへの速やかな対応を行うことにより事業運営を継続することを目的とし、リスクマネジメントを推進しています。推進体制として、「リスク管理規程」に基づいてリスク管理委員会を設置し、各リスクごとに事業継続のための対処方法等を各種規程等に定め、それらに基づいたリスクマネジメントを実行しています。



リスク管理委員会体制図

大規模災害への対策

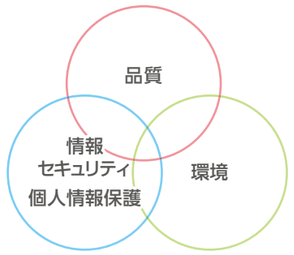
地震、台風、伝染病、テロ及び社会インフラ、ライフラインの寸断などによる大規模災害が発生し、キーウェアグループが被害にあった場合、またあう恐れのある場合に備えて、役員及び全社員の安全確認や事業早期再開に向けた基本方針として「災害対策規程」を整備し、行動マニュアルや備品（3日分の水、食料、ブランケット、簡易トイレ等）の整備、防災訓練などを実施しています。

防災訓練

統合マネジメントシステム（品質・情報セキュリティ・個人情報保護・環境）

基本的な考え方

キーウェアグループでは、品質マネジメントシステム（QMS）、環境マネジメントシステム（EMS）、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）、及び個人情報保護マネジメントシステム（PMS）を統合したマネジメントシステム「iSMASH」を運用しています。



※iSMASH：
integrated Synthetic Management
System of Quality Assurance
for a Software House

品質

キーウェアグループでは、品質マネジメントシステム（QMS）の国際規格ISO9001認証を取得し、品質の向上に取組んでいます。また、品質マネジメントシステムの運用だけにとどまらず、現場レベルのPDCAサイクルの好事例を横展開し、全社で品質マネジメントシステムをブラッシュアップする活動を進めています。

情報セキュリティ

キーウェアグループでは、ISMS認証を取得し、機密情報管理を徹底しています。また、日常的に守るべきルールを「情報セキュリティ遵守事項」としてまとめ、役員及び全社員並びに当社業務に関わるパートナー会社社員に配付しています。「情報セキュリティ遵守事項」は、社内外の状況変化に対応するため、毎年見直しています。これに加え、全社・部門・プロジェクト等の各階層において、情報セキュリティ教育を継続的に実施し、情報セキュリティ意識の向上を図っています。

個人情報保護

キーウェアグループでは、個人情報の取り扱いに際して十分に配慮し、個人情報保護に努めています。また、キーウェア九州及びオーガルを除く各社において、プライバシーマーク認証を取得しています。

環境

詳細は、環境編に記載しています。

※統合マネジメントシステムは、株式会社オーガルを除くキーウェアグループで運用しています。QMS／EMS／ISMSの認証範囲も同様です。